



## 実りの秋

ちはやふる かみよ き たつたがわ 神代も聞かず 竜田川

からくれないに みず 水くくるとは

ありわらのなりひらあそん  
在原業平朝臣

11月になりました。秋も深まってきています。まだ、冒頭の和歌のように落ち葉が川一面を「くれない(紅)」に染めるほど紅葉していませんが、徐々に校庭の木々も色づき始めています。

学校だよりの冒頭に和歌を載せています。基本的には小倉百人一首の和歌から選んでいます。時には、万葉集など小倉百人一首以外の和歌集からの和歌や俳句を掲載することもあります。載せている和歌や俳句は、その季節にちなんだもの、文章で取り上げている内容に合わせたものを選んでいきます。古い和歌ですので、内容が分かりにくいものもありますが、気になったらぜひ調べてみてください。自国の文化についての知識は、国際人としての大切な教養です。グローバル社会に生きていく皆さんには、きっと役に立つことでしょう。今回掲載した和歌は、競技かるたに青春をかけた高校生たちを描いた漫画「ちはやふる」のモチーフにもなっている(主人公の名前が「ちはや」)ので知っている人も多いかと思います。ちなみに、漫画「ちはやふる」は、今年の8月で15年に及ぶ連載を完結しました。

さて、「実りの秋」と言いますが、本校でもこの秋は、様々な文化が実を結んでいます。その最大のもの、10月29日(土)に開催した「さみどり祭」です。皆さんの熱意で、「さみどり祭」は大成功でした。本当に素晴らしい学習発表会となりました。詳しくは、次ページで紹介します。

後期始業式で、後期には皆さんは何を創造するのかという問いかけをしました。皆さんはこの「さみどり祭」で1つの答えを出してくれました。それは、「文化の創造」です。合唱は皆で声を合わせて、歌詞の内容を歌います。そこには、皆さんの考えや思いが込められています。発表は自分の考えを直接言葉で表します。楽器演奏でも奏でられた音には演奏者の思いが込められています。これら表現活動は、まさに「文化の創造」と呼ぶにふさわしいものです。

詩人の萩原朔太郎は、「音楽の演奏者や劇の俳優たちは技術者である。彼らは芸術家ではない。なぜといって彼らは真の創作をもっていないじゃないか。」(悲しき旅情)と厳しい意見を言っています。表現活動は、「創造」ではないというのです。しかし、この意見は的を射していないと思います。すべて表現活動は、「創作」であり「創造」です。なぜなら、表現の中に表現者の思いが込められているからです。

また皆さんは、クラス合唱を作り上げるため、演奏するため、発表するため、クラスの皆と、班の仲間と、部員とたくさん話したことでしょう。決して、一人の力ではできなかったはずですが、そこには対話がありました。そうやって「協働で何かを創造する」という体験は、大変貴重なものです。

今や人工知能(AI)の進歩の速度は著しく、諸説ありますが、今後30年で、今ある職業の50%~60%は、AIやロボットに取って代わられるといわれています。しかし、AIがどんなに進化しても、「創造すること」はできません。創造的な職業は、やはり人間以外にはできないでしょう。ましては、「協働する」ということは、人間にしかできません。多様な人々の意見をまとめ上げて、より良いものを生み出していくことができる。これこそが、人間のもつ力です。今回の「さみどり祭」の経験は、皆さんの将来に役立つ大きな体験であったと考えてください。

# 令和4年度 さみどり祭

## 10月のcreate

10月29日(土) さみどり祭を挙行了しました。今年度のさみどり祭は、舞台発表と作品展示の2部門分けての発表です。今回は、舞台発表部門です。展示部門は1月に実施する予定です。

今回は保護者、学校運営協議会委員の皆様をお招きして、公開の形で実施しました。昨年度までは無観客で、オンライン配信をしました。マスク着用での開催ですが、公開できたことを大変喜ばしく思います。

ご覧になられた保護者の方も多いと存じますが、プログラム順に紹介します。

### I組 合奏「ホールニューワールド」

今年のI組は、箏の合奏を行いました。和楽器で洋楽曲の演奏です。ピアノの伴奏とも上手に融合していました。I組らしい誠実さのあふれた合奏になりました。



### 3年生修学旅行発表

3年生は、修学旅行で広島と京都に行ってきました。広島での平和学習、厳島神社や京都の寺社などの見学をとおしての日本文化や歴史の学習など、学びの多い2泊3日だったことが分かります。ユーモアも交えた堂々とした発表でした。



### 海外派遣発表

夏休みに2年生2名がシリコンバレーへの、同じく2年生1名がフィンランドへの渋谷区海外派遣研修を受けました。残念ながら、新型コロナウイルスの影響で、実際に現地に行くことはできませんでしたが、オンラインで交流しました。自国と海外との違いについての気付きや起業するためのアイデアなど様々なことを学びました。英語でのプレゼンテーションも上手でした。



### 吹奏楽部演奏

曲目「アフタヌーン・ティー」  
「ファンファーレとセレブレーション・マーチ」  
「宮崎駿アニメメドレー」  
「ライオンキング・メドレー」

木管・金管四重奏によるアンサンブルから始まり、全4曲の迫力満点の演奏でした。吹奏楽部は10月6日(木)の連合音楽会でも演奏しましたが、その時から3週間。さらなる上達ぶりです。



### 1年生合唱発表

曲目「星座」

「マイバラード」

初めてのさみどり祭に緊張しながらの合唱でしたが、日頃の真面目な取組の様子が見て取れました。特に歌う時の姿勢は素晴らしく、足を閉じるときの音が全員一致していて驚きました。



### 2年生合唱発表

曲目「時の旅人」

「君とみた海」

2年生らしい伸びやかな歌声でした。上手なピアノの伴奏と合唱がマッチして、豊かに歌詞の内容を表現していました。



### 3年生合唱発表

曲目「虹」

「青葉の歌」

さすが3年生の圧巻の合唱でした。ソプラノ、アルトはもちろんですが、男性の声の響きが素晴らしかったです。特に「青葉の歌」は世界平和への願いを青葉の輝きに例えて歌ったストレートな歌詞に3年生の伸びやかな歌声が見事に合致していました。「世界中の皆の手をきっときっと硬く結ぶ。」未来への希望を感じさせる歌声でした。



## 全校合唱「幸せ」

最後は、全校合唱です。鉢山中学校ならではの、全生徒が舞台に立っての合唱です。



「響け！～友と奏でる団結のメロディー～」という今年度のスローガンにぴったりのまさに全校生徒が一つになった合唱を作り上げることができました。

## 10月のchallenge

### 渋谷防災キャラバンin恵比寿地区 15日(土)

長谷戸小学校と恵比寿公園を会場に渋谷区総合防災訓練渋谷防災キャラバンが開催されました。これは、地域の方なら誰でも参加できるイベント型の防災訓練です。鉢山中学校からは、2年生全員が参加しました。消火器訓練やD級ポンプによる放水訓練、防災体験ブースの見学や防災講話等盛りだくさんの体験でした。「災害時には、中学生は助けられる側ではなく、助ける側です。」との渋谷区防災危機管理対策監 斎藤 謙一さんの言葉に、身が引き締まる思いで聞いていた生徒も多かったようです。



## 2年生プログラミング授業 19日(水)



2年生の技術の時間に、株式会社mixiの方に来ていただき、プログラミングの授業を行いました。1年生で行ったプログラミングの授業よりも進んだ内容になります。今回は、Pythonというプログラミング言語を使った授業です。Pythonは、現在、様々な分野で活用されているプログラム言語で、高校の情報の授業でも使われています。もともとこの授業は、昨年度、鉢山中学校と株式会社mixiとが協力して開発した授業で、その後、区内全公立中学校に広まったものです。

生徒は、1年時にプログラミングの授業を受けていたので、新しい言語にもすぐになじんで、どんどん画面上のキャラクターを動かしていました。Pythonを使いこなすことができるようになると、将来いろいろな職業に就くことができるそうです。タブレットの中にプログラムがありますから、どんどん練習して使いこなせるようになると思います。

この授業は、本校が取り組んでいるSTEAM教育のEの部分、Engineeringに当たる授業です。



## マイクロビットを活用した理科実験 20日(木)



1年生理科の授業で、「エタノールの沸点」についての実験を行いました。生徒のタブレットに「マイクロビット」というマイコンボードをつなぎ、その先に温度センサーをつないで温度を測定しました。測定した温度は、そのままタブレットにグラフとして表示されます。温度が上昇していく様子が折れ線グラフの上昇の様子で可視化されます。生徒はそのグラフを見て、データ処理(手書きでグラフを作成する)をせずに、エタノールの性質について意見交換をします。実際の科学研究所などの実験と同じ方式です。

この授業は、STEAM 教育の Science・Technology・Engineering に関連した取組です。今後も新しい実験をどんどん開発していきます。



実験の様子

描かれたグラフ

## NIE(新聞活用授業)



本年度、鉢山中学校は、日本新聞協会より NIE 教育実践校に指定され、新聞活用教育に取り組んでいます。下の写真は、社会科の授業で取り組んでいる壁新聞です。新聞記事の中から各テーマに沿った記事を切り抜き、貼りつけ、それぞれの記事についての意見、感想を記入して、一つの大きな壁新聞を作ります。同じ出来事を扱っていても新聞社によって、記事の内容に違いがあることもわかります。1年生と2年生で班ごとに1枚の壁新聞を作成しました。



また、3年生と2年生では、毎日終学活で、1人ずつ新聞記事を紹介する1分間スピーチを行っています。切り抜いた新聞記事とスピーチの原稿を張り合わせて、掲示しています。

令和4年度の全国学力・学習状況調査では、全国の中学3年生の79.0%が新聞をほとんど、または、全く読まないと答えています。鉢山中学校では、51.9%です。この調査は4月に行われたものですので、NIE 教育の取組によって、現在の本校での新聞不読率は、もっと下がっていると考えられます。

現在は、TV のニュース番組やネットニュースなど、ニュースを伝える媒体はたくさんあります

が、より詳しく内容を知るには、新聞に勝るものはありません。また、新聞を読み、スピーチしたり、コメントしたりすることで、自然と社会の出来事に敏感になり、社会的な視野を広げることができます。これからも工夫して続けていきます。

これらの取組は、STEAM 教育の A の部分、Liberal Arts (教養教育) に相当するものと位置付けています。

11月の予定		
1	火	
2	水	渋中研一斉研究授業 (理科 1A)
3	木	文化の日
4	金	パラバドミントン観戦 (代々木体育館)
5	土	渋谷くみんの広場 東京都教育の日
6	日	渋谷くみんの広場
7	月	おはよう WEEK
8	火	キャリア教育授業 (1年)
9	水	専門委員会
10	木	個別面談終 (3年) 評議会
11	金	避難訓練
12	土	土曜日授業 おもしろ理科講座
13	日	
14	月	生徒会朝礼
15	火	
16	水	後期中間考査 (3年) (技家・美・音・体)
17	木	後期中間考査 (理・数・英)
18	金	後期中間考査 (国・社)
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	I 組校外学習 英検 IBA (1~3年)
23	水	勤労感謝の日
24	木	人権特別授業
25	金	スクアードストレイト (1・2年・I組) タブレット点検
26	土	
27	日	東京都英語スピーキングテスト (3年)
28	月	全校朝礼 安全指導
29	火	避難訓練
30	水	B 時間割終了